

教科	国語	単元名	たんぽぽ
----	----	-----	------

## 本時のねらい

・主語に着目して何のことが書かれているのかについて本文から読み取る。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・Google Jamboard を活用し、タブレットに送られた資料の付箋を動かして仲間わけをする。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・Google Classroom ・Google スライド ・Google Jamboard

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Classroom で今日の予定を確認する。</li> <li>・説明文「たんぽぽ」の表出漢字をスライドで確認し、漢字を使って文作りをする。 【写真1】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定を確認することで見通しが持てる。</li> <li>・スライドを自分でフラッシュカードのように表示することで、自分のペースで学習することができる。</li> </ul>
展開 (30分)	<p>めあて：何のひみつか仲間わけをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「たんぽぽ」5 段落～9 段落までを音読する。</li> <li>・Jamboard を開き、付箋に書かれた文は、それぞれ「花、くき、たね、わた毛」の何のことをいっているのか、教科書から探し、仲間わけをする。 【写真2】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Jamboard に書かれた文の付箋の仲間分けによって、付箋に書かれていることを教科書から探し、自分から読もうとする。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが作った Jamboard を見て、みんなでどんな仲間わけをしたのか確認する。</li> <li>・ふりかえりを書き、Classroom に送る。 【写真3】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふりかえりを Classroom 内で交流することができる。</li> </ul>

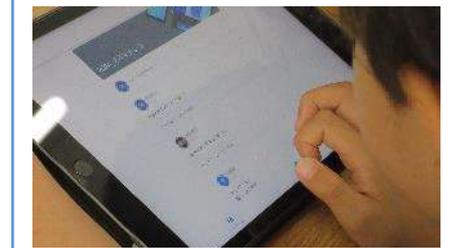
## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真1】スライドの漢字から文作りをしている場面



【写真2】Jamboard で仲間わけをしている場面



【写真3】Classroom に送ったふりかえりを交流している場面

## 児童生徒の反応や変容

- ・字を読んだり書いたりすることに課題がある児童にとっても、スライドでフラッシュカードのように漢字を出すことで、抵抗感が少なく漢字の学習に取り組むことができた。
- ・文が書かれた付箋を動かして仲間わけするためには、教科書の内容を読みとる必要があるため、主体的に教科書を読もうとする態度が見られた。
- ・自分が考えた仲間わけと友だちが考えた仲間わけの違いから問いをもち、教科書を読み返す姿があった。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・付箋にあらかじめ文を作っておくことで、教科書から読んで探すのではなく、文が書いてあった場所を探し、それをヒントとして、その前後の文の読みなおしをすることができた。読み・書きに苦手意識があっても、短い言葉から教科書を読み返すことができる。
- ・スライドを作っておくことで、その単元に出てくる漢字を毎回確認することができるため、児童はいつでもふりかえることができる。

## 本時で育む主な情報活用能力

J-STEP 1, K-STEP 1  
M-STEP 1, Q-STEP 1

該当番号の詳細内容は  
「大阪府情報活用能力  
ステップシート」から確認できます。

